慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

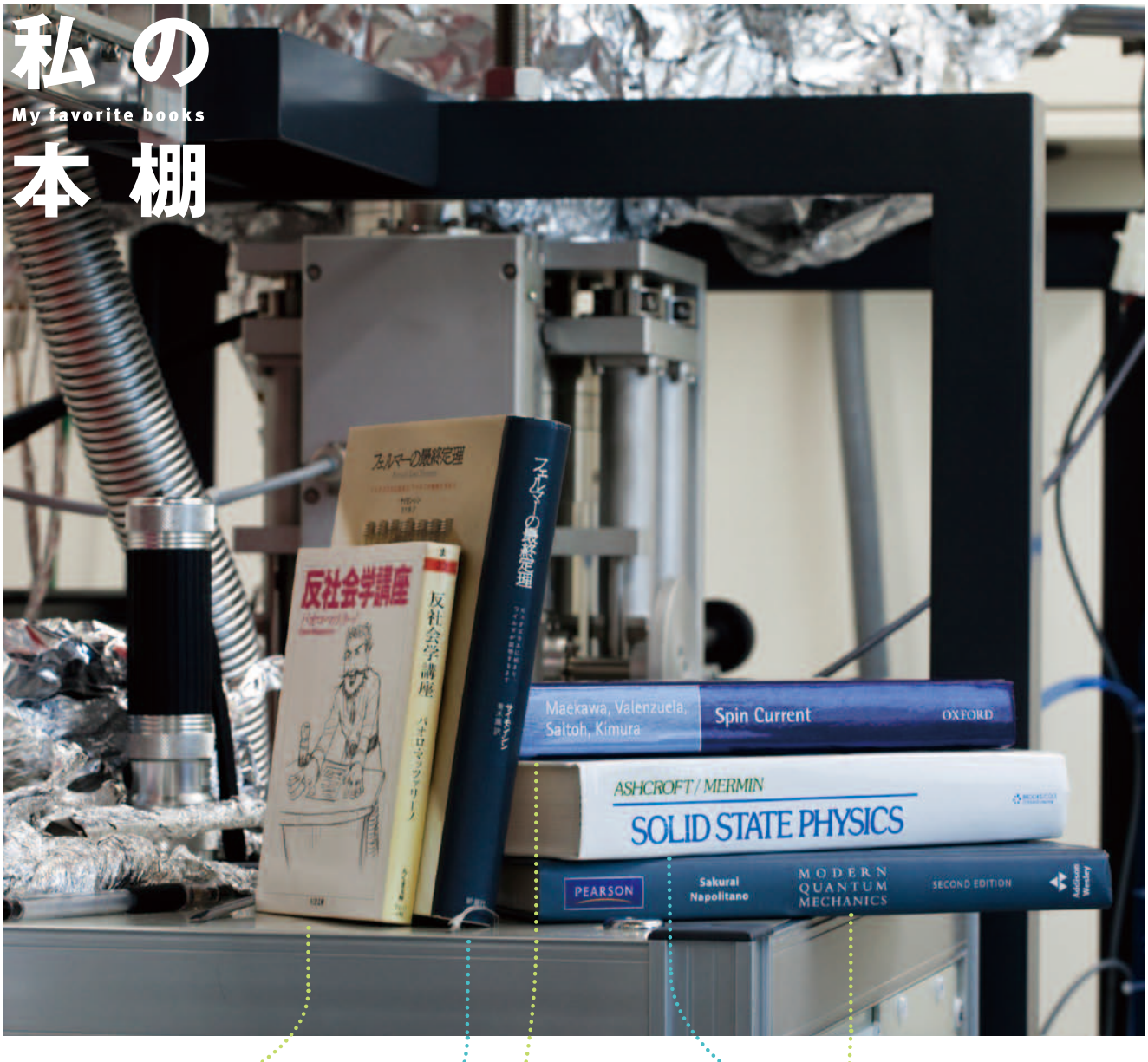
Title	私の本棚
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2015
Jtitle	新版 窮理図解 No.21 (2015. 12) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000021-0007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

私の本棚

My favorite books



反社会学講座　世の中にあふれている情報・常識は本物か。自称イタリア人の著者パオロ・マッツァリーノが、世間に流布するもっともらしい主張は、主観にまみれた都合のよいデータ解釈によるものだという観点から斬り捨てていきます。真面目に読むような本ではありませんが、与えられた情報を鵜呑(うの)みにせず、自分で考えることの重要性を説いています。この本に書かれている内容はどこまで信じてよいのか。それは自分で考える必要があるでしょう。

Spin Current　スピン流に関する専門書で、私もいくつかのチャプターの執筆を担当しました。日本語によるスピントロニクスに関する本はまだ数冊しかありませんが、英語で書かれたものはたくさんあり、本書はその中でも比較的新しい1冊です。スピン流の基礎的な物理から最近の研究進展まで幅広い内容が取り扱われています。

Solid State Physics　物質中の物理現象を取り扱う物性物理学の代表的な教科書です。出版されたのは1970年代とかなり昔ですが、現在でも最もスタンダードな1冊です。分厚い（日本語版だと全部で4冊!）ですが、そのぶん解説は詳しく、わかりやすい記述なので、学生のころから他の本を読むときの参考にもしています。

フェルマーの最終定理　17世紀の数学者フェルマーが残した難問が、360年の時を経て完全に証明されるまでの数学者たちの苦闘・軌跡を描いたノンフィクションです。あらゆる科学研究に共通する、閃きの瞬間と問題が解決されたときの爽快感、学問形成の過程で繰り広げられる躍動感を生き生きと感じることができる一冊で、数学に縁のない人にもお勧めです。同じ著者の「暗号解読」も面白いです。

Modern Quantum Mechanics　スピンの存在を明らかにするシュテルン・ゲルラッハの実験にはじまり、現代的な視点で量子力学を構築しています。学部生の時に日本語版を読み、特に第1章、第2章のわかりやすさに感動した覚えがあります。いまは、砂川先生の『量子力学』や Shankar の "Principles of Quantum Mechanics", Griffiths の "Introduction to Quantum Mechanics" とあわせて授業の参考にしています。